

1年間の学びの集大成、約80点を一堂に展示

## 川島テキスタイルスクール修了展

会場：京都市美術館別館 2階

会期：2026年2月25日（水）～3月1日（日）



染織の学校 川島テキスタイルスクール（京都市左京区）は、1年間の成果を披露する「川島テキスタイルスクール修了展」を開催します。

川島テキスタイルスクールは、株式会社川島織物セルコン（本社：京都市左京区 社長：光岡 朗）の子会社が運営する、手織りを主体に本格的な染織が学べる学校です。1973（昭和 48）年の開校以来、さまざまな種類の織機をはじめ多様な染色にも対応する充実した染織設備を備え、初心者から経験者まで、織物への情熱を持つ幅広い年代の方々が国内外から集い、染織を広く深く学び、制作に励んでいます。

修了展では、専門コース、技術研修コース、留学生拵（かすり）コースの学生による個人制作を中心に、マンスリーコースでの傘など課題制作も加え、約80点の作品を展示します。12星座を描いた大型タペストリーや石の質感や色から着想を得たタペストリー、自分史を格子柄に構成したファブリックパネル、鳥の群れを表現した綴帯など、それぞれの学生が織物としてさまざまな表現に挑戦した作品をご覧ください。また、留学生による拵作品も、異文化との出会いを三者三様に織り込み、鮮やかに表現されています。

制作の背景には、大きな作品や完成形が見えないものへの挑戦、自身の世界観を織物で表現するための探究心、留学を通して見つめ直した自分と、学んだ技術を融合させようとする意欲など、この一年で学生一人ひとりがテキスタイルへ向き合った熱意が込められています。

それぞれの学生が切磋琢磨し、学んだ技術によって開かれた表現力とモノづくりへの喜びから生まれた、織物の新たな可能性が随所に感じられる作品の数々を、ぜひご覧ください。

### 川島テキスタイルスクール修了展

会期：2026年2月25日（水）～3月1日（日）

会場：京都市美術館別館 2階

（京都市左京区岡崎最勝寺町 13）

開館時間：10：00～17：00

入館料：無料

展示作品：タペストリーやインテリアファブリック、着物など約80点

※ 本展における最新情報は、[川島テキスタイルスクール HP](#) よりご確認ください

■ 川島テキスタイルスクール ( <http://www.kawashima-textile-school.jp/> )

株式会社川島織物（現・川島織物セルコン）が創業130周年の記念事業で設立・開校した学校です。京都で手織りを主体に染織を教えており、基礎から専門技術まで幅広く学べるコースを用意。特徴は少人数制で、実習を中心とした密度の高い授業であること。確かな技術と表現力を基盤に、一人ひとりが持っているセンスを生かして創造性を高め、美しい織物を作ることが大切になっています。開校当初から国際的に門戸を開き、国内外からさまざまな世代の、織物を学びたい意欲のある人たちが集います。京都駅から公共交通機関で1時間程度の距離にありながら、山あいの自然豊かな環境で、創造的なモノづくりに集中することができます。

所在地：〒601-1123 京都市左京区静海市原町418

連絡先：TEL 075-741-3151 FAX 075-741-2107 MAIL [ksc@kawashima-textile-school.jp](mailto:ksc@kawashima-textile-school.jp)

設立：1973年（昭和48年）

運営：株式会社川島文化事業団（株式会社川島織物セルコン 100%出資子会社）

主な設備：織機（約100台）、染色室、図書室、寮・食堂完備

ご参考：Facebook <https://www.facebook.com/KawashimaTextileSchool>

Instagram <https://www.instagram.com/kawashimatextileschool/>

